

NEA International Mentoring Workshop

26-27 July 2025

Fukui, Japan



東京都市大学 客員教授
岡田 往子

目 次

- ・ 国際メンタリングワークショップの目的
- ・ これまでの日本国内での経緯
- ・ 2025年 7月26日、27日 Joshikai in Fukuiの実施内容
- ・ メンター・ジュニアメンター事前準備
- ・ 事前アンケート 何になりたいか、女子会を通じて何を得たいか
- ・ グループディスカッション
- ・ 見学会（希望者）参考
- ・ 女子高校生の感想
- ・ 一部のメンター・ジュニアメンター・サポートの感想
- ・ まとめ・所感

国際メンタリングワークショップ



- ・ マリー・キュリーやリーゼ・マイトナーといった女性科学者による画期的な発見は、**原子力分野の形成に大きく貢献**し、現代の原子力技術の基礎を築いた。
- ・ 今日、科学、技術、工学、数学 (STEM) 分野における女性の数は依然として少ない。これは**世界中の多くの国々に共通する課題**である。
- ・ 女性はリーダーシップの地位においては**少数派**である。
- ・ **女性のSTEM分野への参加不足は、早い段階から始まる。**
- ・ STEMを選択する女子が少ないことは、STEM分野の労働力における女性の不足につながる。これは質的にも量的にも大きな損失である。
- ・ 科学や工学の分野では、**多様なチームがイノベーションと生産性を高める上で重要**である。
- ・ 原子力機関(NEA)は、加盟国と協力して、強靱で多様性に富み、持続可能な原子力分野の人材育成を推進するとともに、原子力分野における**ジェンダーバランスと女性のリーダーシップの促進**に取り組んでいる。



これまでの経緯



実施時期	場所	主催・共催	高校生（人数）	メンター（人数）
2017	7月	千葉	QST・OECD/NEA QSTの拠点地区	6 国内外
2018	8月	東京	JAEA・OECD/NEA	6 国内外
2019	8月	福島	NDF・OECD/NEA 県内24,県外15,海外4	8 国内5,海外3
2020	12月	リモート	NDF・OECD/NEA 県内22,県外6	7 国内4,海外3
2021	10月	リモート	NDF・OECD/NEA 県内16,県外2,海外6	8 国内5,海外3
2022	7月	福島	NDF・OECD/NEA 県内19,県外17	9 国内5,海外4
2023	7月	福島	NDF・OECD/NEA 県内22,県外15,海外9	9 国内5,海外4
2024	7月	福島	NDF・OECD/NEA 県内28,県外13,海外4	10 国内5,海外5

OECD/NEA : 経済協力開発機構/原子力機関

QST : 量子科学技術開発機構

NDF : 原子力損害賠償・廃炉等支援機構

2025.7/26-27 Joshikai in Fukui



主催：経済協力開発機構/原子力機関(OECD/NEA)

共催：内閣府・原子力委員会

協賛：関西電力株式会社、株式会社日立製作所、株式会社千代田テクノル、
株式会社クリハラント、東芝エネルギーシステムズ株式会社、
日本建設工業株式会社、三菱重工業株式会社、三菱電機、西華産業株式会社

協力：福井大学、近畿大学、関西原子力懇談会、フラマトムジャパン株式会社、
LinqMed Inc.、株式会社原子力エンジニアリング、株式会社木内計測、
原子力規制庁、若狭湾エネルギー研究センター

会場：若狭湾エネルギー研究センター



2025.7/26-27 Joshikai in Fukui



参加者高校生：26名 福井県17名、大阪府4名、福島県3名、東京都2名

主 催：OEDC/NEA 事務局長 ウィリアム・D・マグウッド 4 世

共 催：日本原子力委員会委員長 上坂 充、 原子力委員 吉橋幸子

国内共同議長：岡田 往子 元日本原子力委員会委員(現東京都市大学客員教授) **メンター**

国外共同議長：ルミナ・ヴェルシ 元カナダ原子力規制庁委員長 **メンター**

国内メンター：2名 野地小百合 関西電力（株）原子力本部長代理 **メンター**

浅沼 亜衣 原子力規制庁国際課・多国間協力・条約担当 **メンター**

海外メンター：2名 ヨンニ・ハ 韓国原子力安全研究院教授 **メンター**

ジーナ・アブデルサラム GIF事務局チーフ・オブ・スタッフ **メンター**

ジュニア：6名 平田 美貴 （株）千代田テクノル・国際部門

メンター 岡崎 遥 関西電力高浜発電所燃料課

(Jメンター) 桑野 晶子 フラマトムジャパン（株）

島津 美宙（株）原子力エンジニアリング解析サービス本部リスク評価グループ

五十嵐 千佳 LinqMed Inc.研究開発部

清水 遥日（株）木内計測

サポートメンバー



氏 名	所属組織等
泉 佳伸	福井大学 附属国際原子力工学研究所 教授
松尾 陽一郎	福井大学 工学系部門 原子力安全工学講座 准教授
石脇 萌	福井大学大学院 工学研究科 原子力安全工学コース修士課程1年
川端 佑依	福井大学大学院 工学研
内海 太貴	福井大学大学院 工学研
川崎 敦基	福井大学大学院 工学研
山西 弘城	近畿大学原子力研究所 月
王 鵬	近畿大学大学院総合理工
川端 方子	株式会社千代田テクノ
白石 紀美香	株式会社千代田テクノ アイソトープメディカル事業本部 線源営業課
東谷 真美	関西原子力懇談会
川添 真理亜	関西電力株式会社 高浜発電所 計装保修課
柴垣 美季	関西電力株式会社 高浜発電所 原子炉保修課
日高 みちひ	関西電力株式会社 美浜発電所 安全・防災室 安全係
前原 啓吾	関西電力株式会社 原子力事業本部 原子力企画部長
西 朋秀	関西電力株式会社 原子力事業本部 原子力企画グループ マネージャー
教員 3名 大学院生 5名 社会人 8名 OECD/NEA 3名	
氏 名	OECD/NEA事務局
山本 実香子	OECD/NEAコンサルタント
Gabriele GEDVILAITE	Digital Communications Officer・NEA/POL/CEN
室谷 展寛	OECD/NEA事務局次長

1 日目



主催者、共催者



マグウッド事務局長



上坂 充 委員長
日本原子力委員会

9:00 開会式

挨拶(ビデオ含む)

来 賓



ヘレン・ランジェ=ジョリオ
物理学者



櫻本 宏 理事長
若狭湾エネルギー研究センター

基調講演



ジーナ・アブデルサラム
GIF事務局チーフ



浅沼亜衣
原子力規制庁国際課

メンター講演



ルミナ・ヴェル
元カナダ原子力規制庁委員長



岡田往子
元原子力委員

特別講演1

吉井幸恵 (リンクメッド(株)代表取締役社長)



アイスブレイク

グループディスカッション (1)

ポスターセッション

グループディスカッション (2)

先生セッション (同時)



共同議長まとめ

2 日 目



9:00 開会

メンター講演



野地小百合
関西電力（株）部長



ヨンニ・ハ
韓国原子力安全研究院教授

特別講演 2

吉橋幸子（原子力委員）



特別セッション

NEA事務局長 原子力委員長

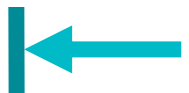


質疑応答



特別講演3

水田仁（関西電力（株）代表執行役副社長



プレゼンテーション準備

プレゼンテーション

講 評



メンター・ジュニアメンター 事前準備



女子生徒への事前アンケート

- ・得意な教科
- ・**将来何になりたいか**
- ・メンター、ジュニアメンターに期待すること
- ・**女子会を通じて得たいこと**



事前アンケートを基に
メンター・ジュニアメンターの事前打ち合わせ



当 日

事前アンケート結果



何になりたいか

- 公務員、教育者、数学教師、研究者
- 外交官、国際機関職員、環境・エネルギー関連
- 建築士、クリエイティブ（デザイナー、映像クリエイター）、調香師
- 医療、福祉(医師、看護師等)、スポーツドクター、臨床検査技師、細胞検査士取得
- ビジネス、経営
- IT・テクノロジー(プログラマー、AI エンジニア)



事前アンケート結果

女子会を通じて何を得たいか

- 自分の将来の視野を広げる、自分の将来像を鮮明に、キャリアについて
- 進路の方向性、進路選択の参考、文系理系の判断材料、理系の魅力
- 様々な人とのコミュニケーション、異なる考えを持つ人々に出会い、新しい知識・情報を得る、自分の偏った考えから脱却
- 自分の自信に繋げる
- 理系の分野での発表力やまとめる力
- 原子力発電についての理解を深める、日本の現状を知る
- 研究者として生きるための自信
- 他校の生徒・メンターなどとの交流

アイスブレイクセッション



13



グループディスカッション



講演 吉橋委員



プレゼンテーション後の記念写真



修了式

(参考)



3日目（希望者）



- 関西電力「原子力研修センター・おおい」視察
- シミュレータ室見学
- 概要説明(10分)
- シミュレーター訓練の見学(10分)(休憩10分)
- **シミュレーター模擬体験(60分)**
- 質疑応答(10分)





- 16

- 17

ジュニアメンター・サポーター感想

ジュニアメンター

- ・ 講演者やメンターの方と接し、自分自身が非常に刺激を受けた
- ・ 高校生と話をすることで、自分の仕事に自信が持てた
- ・ 高校生とのコミュニケーションは再度チャレンジしたい



サポーター

- ・ 高校生と話をする機会はとても刺激的な時間だった
- ・ 「夢を持つことの大切さ」を強く感じた
- ・ わくわくする未来を思い描き、まず行動に移すことの大切さを実感した
- ・ 原子力分野の専攻ではなかったが、仕事は原子力分野でよかった
- ・ 来年はジュニアメンターとして参加したい

- 19

所 感



- 「女性のSTEM分野への参加不足は、早い段階から始まる」現象は、日本ではかなり前から、叫ばれているが、改善は加速されない。
- 原子力分野は総合科学技術と言われて久しいが、女性の進出はさらに遅れている。
- 少子高齢化は加速して、労働者不足は目の前に迫っている。
- 日本原子力学会ダイバーシティ推進委員会の女性学会員のアンケート調査で大学進学時の進路選択において原子力に関しては関心がなかったが、就職後の業務を通じて興味を持つようになったという結果が出ている。（2024年学会員意識調査）早い段階で総合科学や原子力分野の情報を女性に広げる必要があると考える。
- **この取り組みは原子力分野で現在働いている女性たちのエンパワメントにつながる活動でもある。**
- **今回の女子会の活動は、良い事例であり、今後も継続的に国内で広げてほしいと思う。**

NEA International Mentoring Workshop 26-27 July 2025 Fukui, Japan

ありがとうございました。

